

MS1000U BGAスコープ

BGA実装後のハンダ接合部を約150倍率でPCのモニター上で観測します。

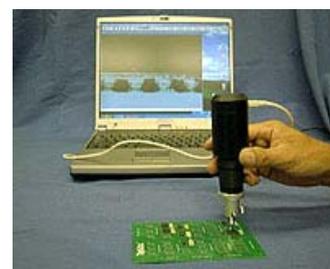
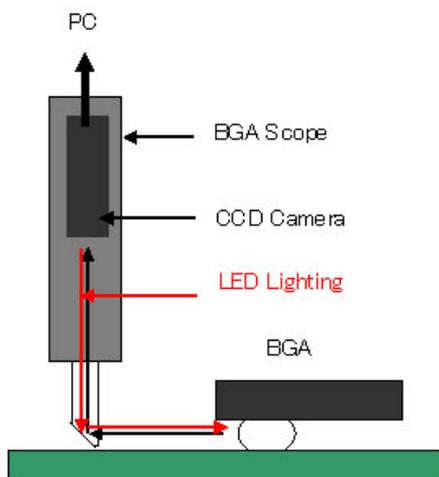
USB2.0でPCに接続し、データを加工できます。

内臓のLED照明機能で鮮明な映像が得られます。

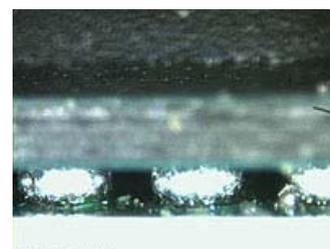
センサー部(プリズム)を交換すると、QFPリードなどの直視観測も出来ます。

BGAスコープの概要

MS1000U型BGAスコープは、ハンディタイプのプローブ先端にあるプリズムセンサーをBGAの周辺にセットしてハンダ付けの様子を拡大観察するものです。プローブにはLED光源が内蔵されており、プリズムセンサーを通じてBGA側を照明します、BGAのイメージはプリズムセンサーからCCDカメラに取り込まれ、接続したPCモニターで観察します。



MS1000U
BGA スコープ



BGA映像
直視式プリズム映像

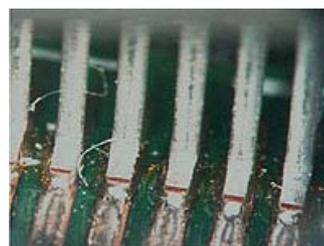
プリズムセンサー

プリズムセンサーは交換式です。

QFPのリードなども観察できます、その場合は先端のプリズムセンサーを交換します、BGA用プリズムセンサーは光軸を90度振りますが、QFPなどを観察する場合は、直視型(90度振りません)を使用します。



プリズムセンサー



QFP映像

仕様

項目	仕様
CCDカメラ	インターライン式フィールド1/4インチ
解像度	画素数480Kピクセル/SVGA800x600
フレームレート	30 FPS
出力	USB2.0
PC	Windows: ME / 2000 / XP
CPU	Pentium 350Mhz以上
照明	高輝度白色LED
プリズムセンサーR	12Hx5Wx2Tmm 平型特殊ガラスプリズム
プリズムセンサーS	15Hx5Wx4Tmm 直視用プリズム
モニター倍率	約150倍
視野	1 x 2mm
電源	USB
形状(サイズ)	160L x 45D mm
重量	約0.25Kg

改良などの理由により、概観、仕様が変更される場合があります。